

■NEDO Technology Commercialization Program とは



将来起業することを視野に入れている方を対象に、
ビジネスプラン作成研修、メンターからの助言、
ピッチコンテストによる投資家等とのマッチングの機会を提供します。

対象者	大学等の技術シーズを用いて起業を目指す研究者等	※公募開始時に起業していないこと (企業・大学等の個人、研究者又は研究チーム)
応募資格	○技術シーズの事業化に関心を有する国内の大学・研究機関に在籍する研究員、大学院生、学部生であって、将来起業することを視野に入れている方 ○企業における研究や新規事業のスピナウトを考えている方、既にスピナウトした方 ○TCP 参加時に起業していないこと	
募集内容	環境・エネルギー、電子・情報通信、バイオ・ヘルスケア、機械システム、ロボット、材料・ナノテクノロジー等の「技術」を活用したビジネスプラン	
支援内容	国内外の専門家による助言および研修、活動費の直接的な支援はなし（旅費等の支援はあり）	
賞	最優秀賞（1件）、優秀賞（1～2件）及びファイナリスト賞（10件程度）を表彰	
公募情報	2020年度 ※公募は実施せず、連携イベントなどから候補者を選出	

○NEDO TCP 専用サイト

https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP2_100103.html

■参加申込方法

イベント参加申込は、NEDO 参加者登録フォームより受け付けています。
NEDO 参加者登録フォームへは右下の QR コードからアクセスしてください。

■プログラム

- 開会、プログラム及び審査員の紹介
- 連携プログラム・イベントでNEDO賞を受賞した23チームによるプレゼンテーション(中面参照)。
1チーム 5分ピッチ+5分質疑応答の持ち時間で実施。
※昼休憩は、概ね12:40-13:40頃を予定しております。
- 閉会挨拶

NEDO
参加者登録
フォームへの
QRコード



<https://app13.infoc.nedo.go.jp/enquete/form.rbz?cd=2222&code=116099112050048050048>

■審査員(敬称略)

伊藤 毅	Beyond Next Ventures株式会社 代表取締役社長
井本 潤一	ニッセイ・キャピタル株式会社 シニアベンチャーキャピタリスト
内田 毅彦	株式会社日本医療機器開発機構 代表取締役
各務 茂夫	東京大学 大学院工学系研究科 教授/産学協創推進本部 副本部長
曾我 弘	株式会社カピオン 代表取締役
前田 信敏	NV Ventures株式会社 代表取締役社長
松田 一敬	合同会社SARR 代表執行社員
東 博暢	株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 主席研究員

ファイナルイベント
(最終審査会)

2021年
3月9日(火)
オンライン開催

※登壇者との
コミュニケーション機会も企画中

NEDO Technology Commercialization Program 2020 ピッチコンテスト

◆最終審査会◆
2021年 オンラインにて開催
3月9日
(火)

NEDO Technology Commercialization Program (NEDO TCP)は、
技術シーズをもとに起業・事業化を目指す皆様を支援するプログラムです。
この度、各地で開催された連携プログラム・イベントにおいてNEDO賞を受賞し、
研修・メンタリングを経てブラッシュアップした
ビジネスプランを基にしたピッチコンテストを開催いたします。

開催日 2021年1月25日(月)

時間 10:00～16:15

開催場所 Zoomウェビナーにて開催!

投資家の方や大企業でスタートアップ企業との協業に興味の有る方など
どなたでもご参加いただけますのでぜひ奮ってご参加ください。
イベント参加申込はNEDO参加者登録フォームより受付しております。
※終了時間につきましては、登壇チームにより延長される場合がございます。

● お問い合わせ ●

株式会社日本総合研究所 NEDO TCP事務局
〒141-0022 東京都品川区東五反田2-18-1 大崎フォレストビルディング
Email:200010-startup26@ml.jri.co.jp TEL:090-3208-2650(高野) / 080-7940-4665(牛島)
申込方法等の詳細はNEDO TCPウェブページ(https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP2_100103.html)
をご覧ください。

主催:国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
事務局:株式会社日本総合研究所



NEDO "Technology Commercialization Program 2020"

青山大岳

～視界が変わらないレーザー保護めがね～ NewtGoggle

本事業ではすべての波長のレーザー光に完全対応し、かつ視界の色彩が変化しないレーザー保護めがねの開発及び販売を行う。多岐にわたる分野でのレーザー機器の使用時に、本レーザー保護めがねを使用することで、レーザー事故の完全防止と使用者の視野の完全確保を達成する。

足うらスキャンLab

転倒の原因を判別して転倒予防社会を実現

転倒することで医療費がかさみ、さらに健康でいられる時間(健康寿命)が短くなってしまう。高齢者や中高年者を対象として、足指機能を測定し、改善すべき部分をフィードバックしつつ、転倒予防に必要な身体機能に特化したトレーニングアプリを開発し転倒予防社会を実現する。

Adversity Project

吃音症を改善するトレーニングVR「DomoLens」

吃音者の成人の40%以上に社交不安障害が併発し、どもって馬鹿にされる恐怖や不安感から、対人場面での発話を避けてしまい、吃音の症状が悪化している。解決策として、一人で安全に対人場面で発話練習ができる環境をVRで再現し、何度も繰り返すことで、成功体験を積み、社交不安の症状を軽減し、吃音を改善する。

株式会社Elevation Space

小型人工衛星による宇宙工場事業

小型人工衛星内で無重力を活かした材料や物質の製造を行いそれを地球に持って帰ってくるサービス(宇宙工場)。

EN-KEEP

塗料と塗装をIOT化する塗膜センサー

塗料が塗布された膜の硬化度や劣化度を電気抵抗として数値化する塗膜センサーを提供し、塗料・塗装業界のIOT化を促進するとともに、低環境負荷(水溶性塗料)の導入を促進する。

Endovascular technologies

AIを用いたより見やすく安全で直感的な手術環境の構築

外科手術のDx化によって、カテーテル手術においてより安全な手術をサポートする。またVR技術を用いて、より直感的な手術環境を構築する。これにより三つの価値を提供する。
①機械の目、耳を用いてより安全な手術環境の提供／②助手およびスタッフの負担低減によるコスト削減／③匠の技術を要しない手術の実現

ONSTA

Online STudio Advisor

本事業は「全ての人に、自宅で本格的なAIレッスンを」をミッションに、AIによるフィットネス評価サービスを開発する。動画コンテンツに受講者の達成度評価・フィードバック機能を付加することで、自宅でもインストラクターに指導されているかのようにフィットネスに取り組める未来を目指す。

輝翠TECH

宇宙探査技術を取り入れたAIロボットによる次世代農業

日本農業における労働力不足を解消するために、宇宙探査ロボットに用いられるAIとロボット技術を農業用ロボットに転用し、収穫、防除・除草などの農作業をAIロボットで行い、農作物の生産性向上と経営コストの削減を目指す。そして、AIによる情報分析で農作物の管理が便利になり、農業をより簡単にできる社会にする。

CryptoBioScope

「隠れた結合部位」を標的とした低分子創薬プラットフォーム

タンパク質にある「隠れた結合部位」を試験管内で露出させる新シード技術「温度ジャンプ」を発明した。本事業では、この技術を実用化し、「隠れた結合部位」を標的とした創薬を展開・支援する。これは製薬企業の医薬品品目と市場規模の拡大に繋がり、未だ医薬品のない疾患への創薬挑戦を加速すると期待される。

x-pain (クロスペイン)

x-pain

癌性疼痛で苦しむ患者さんの痛みを患者用ハードデバイス、患者、医師、患者家族ソフトウェアデバイスの2つを用いて治療を行なっていきます。

Get! Stream

磁界バイアス式高精度脳機能計測システム

本事業では、革新的な高精度非侵襲的脳機能計測システムを製品化する。本技術シーズは、頭表に置いたコイルから発生させた磁界を用いて脳信号を抽出するものである。脳信号の高精度な計測を可能にし、簡便性・コスト等の点でも優れているため、学術・医療分野をはじめ広範な分野で利用可能な基盤的イノベーションである。

GOCS

テザー衛星による自動運転ダイナミックマップの新たな更新方法

自動運転に必要なとなるダイナミックマップ更新技術における新たな方法を提案する。この方法では、テザー(ケーブル)衛星を用いて一点を24時間高解像(1-10m)に継続観測する。これにより更新頻度1h-1dayを要するマップ情報の更新における、ランニングコストが高いという課題を解決する。

出場チーム 概要

発表順

Spich

ストレス定量化によるメンタルヘルスケアとQOL向上の実現

気づかないうちにストレスを溜め込み、精神疾患を患ったり、身体の不調を引き起こしてしまうという大きな課題がある。我々は、ストレスの定量化技術によって、当該課題を解決する。顧客は、自身のストレスレベルを把握することで、ストレス起因の疾病予防や生活習慣の改善を実現できる。

ダイバーテクノロジー

モノづくりのデジタル革新

大学研究室で開発してきたコンピュータシミュレーションプログラムやそれに絡む技術を用いて、モノづくりにおけるデジタル化による生産性向上に取り組む

チームいで

感染症対策に革新を

T細胞-抗原提示細胞の相互作用を一細胞レベルで解析し、免疫応答を予測することで病気診断を行う。

TS プラズマ テクノロジー

プラズマ処理水&プラズマ殺菌消毒装置の製造販売

プラズマで多量の水を活性にする技術・装置を開発。殺菌消毒効果あり、環境・身体に優しいことから、コロナウイルス感染拡大防止や食品の殺菌消毒に有効と考えており、当該装置とその装置で生成したプラズマ活性水との製造販売にて事業を行う。

蜻蛉たちの理想郷

easyL

酸素濃縮器を簡単に運べるキャリーケースを作る。

ナノエネルギーチーム

HyEna Corporation (ハエナコーポレーション)

我々はナノテクノロジーを利用し、低コストと温室効果ガスを排出しないクリーンな方法である水の光分解による水素製造技術を開発した。この技術を利用し、「脱炭素社会」のために「水素エネルギー社会」の実現を目指す。

NIMS今村チーム

空気の質を測る小型センサ

空気の質をモニターする技術は、コロナ禍の影響もあり近年世界的に伸びてきている。しかし、既存の空気質センサは、誰もが気軽に持ち運び使えるようなものではない。そこで我々は、超小型のガスセンサである膜型表面応力センサ(MSS)を用いた空気質センサを作製し、場所を選ばず空気質が測れるセンサを実現する。

BactNano

多検体の迅速一括検査による微生物育成への対策

金属ナノ構造体による高感度多検体検出プレートによるバンデミック対策のための病原体検査キット。複雑な工程を要する検査を、簡便、迅速、安価で高感度な検査の多量処理を可能とし、感染者の早期発見と隔離により社会生活を守る。(いつでも、どこでも、誰にでも気軽に検査が受けられる new nomal 社会を実現)

Fulvic Acid Association

半人工の腐植物質の提供

既存の腐植物質は山や海底から採掘したものや様々な処理により生成しているためコストが高いという課題がある。我々の開発した腐植物質を半人工的に生成する技術により、コスト低下と循環型社会の実現を目指す。

Horizon Illumination Lab Optics

光診断薬Picklesで患者さんの未来を明るく照らす

慢性骨髄性白血病は我が国で最も患者数の多い白血病である。治療には分子標的薬のチロシンリン酸化酵素阻害薬(TKI)が広く用いられるが、患者により効果が異なること等が長年の課題である。患者ごとにTKI感受性を測定できる「光診断薬Pickles」を開発したので、事業化し患者に届けたい。

Red Arrow Therapeutics

がん免疫療法における薬剤耐性を克服する高分子ミセルの開発

免疫チェックポイント阻害剤は革新的な治療薬であるが、患者の70%は抵抗性を示す。そこで、免疫細胞を増殖・活性化させるタンパク質を安全かつ効率的に送達できるミセル型ナノキャリアを開発することで、阻害剤に対する抵抗性を克服し、全てのがん患者を救うことのできる新たながん免疫療法の奏功を目指す。